

研 修 名	専門課程 水災害予報・水防企画 〔24～26年度 水災害危機管理 / 22～23年度 水災害予報技術（平成22年度開始）〕					
目 的・ 重点事項	<p>河川行政に関する最近の動向を把握し、洪水予報に関する最新の技術やタイムライン策定に必要な知識を修得させるとともに、過去の災害事例をもとに災害時の判断や行動を学ぶことにより、水災害発生時に的確に対応できる専門知識及び技術を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の各点を重点項目とする。</p> <p>① 最近の河川行政の動向、水防法、タイムライン、水災害予報センター、災害情報普及支援室の役割、水防災意識再構築ビジョン等に関する知識修得</p> <p>② 洪水予報、気象情報に関する最新の専門知識の修得</p> <p>③ 災害事例研究や体験者による講話等を活用した危機管理能力の向上</p> <p>④ 水災害模擬演習による実践能力の向上</p>					
対象者	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、地方公共団体*の職員で、次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準コース <ul style="list-style-type: none"> ① 地方整備局等の水災害予報センター又は災害情報普及支援室の係長以上の職員 ② ①の者と同程度の職又は能力を有する地方整備局等の係長以上の職員 ③ 水災害予報業務、水防企画業務を担当する地方公共団体の係長以上の職員 ④ 水防・防災・危機管理業務を担当する地方公共団体の係長以上の職員 ・水防・防災・危機管理コース <ul style="list-style-type: none"> ① 水防・防災・危機管理業務を担当する地方公共団体の係長以上の職員 <p>地方公共団体*：都道府県、政令指定都市、特別区、市及び町村</p>					
定 員(人)	国土交通省	他 省 庁	地方公共団体	独立行政法人等	団 体	計
	24	1	10			35
研修期間	<ul style="list-style-type: none"> ・標準コース 33.5時間 5日間 ・水防・防災・危機管理コース 21.5時間 3日間 			<ul style="list-style-type: none"> ・標準コース 平成29年 4月17日(月)～ 平成29年 4月21日(金) ・水防・防災・危機管理コース 平成29年 4月17日(月)～ 平成29年 4月19日(水) 		
カリキュラ ム内容 (予定時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・標準コース <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義(22.0) <ol style="list-style-type: none"> ① 最近の河川行政の動向、水災害予報センター、水防に関する新たな取り組み(4.5) ② タイムライン策定、河川情報、洪水予報、気象情報、水災害と緊急報道等(14.5) ③ 豪雨災害における対応事例、自衛隊の災害対応(3.0) 2. 水災害模擬演習(9.0) 大規模水害における国や自治体の災害対策本部の災害活動を想定したロールプレイング演習を実施 3. その他(2.5)(入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス) 計 33.5 ・水防・防災・危機管理コース <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義(11.0) <ol style="list-style-type: none"> ① 最近の河川行政の動向(1.5) ② タイムラインの取り組み、河川情報、洪水予報、気象情報等(8.0) ③ 豪雨災害における対応事例(1.5) 2. 水災害模擬演習(9.0) 大規模水害における国や自治体の災害対策本部の災害活動を想定したロールプレイング演習を実施 3. その他(1.5)(入校式、オリエンテーション、ガイダンス) 計 21.5 					
前年度からの 主な変更点						
担 当	建設部 建設第一科 (TEL: 042-321-0645)					
備 考	テキスト代(予定)・標準コース:15,000円 ・水防・防災・危機管理コース:11,000円					